

平成19年度 決算報告書

国立大学法人 弘前大学

(単位：百万円)

| 区 分 | 予算額 | 決算額 | 差 額 (決算-予算) | 備 考 |
|---------------------|--------|--------|----------------|-------|
| 収入 | | | | |
| 運営費交付金 | 11,780 | 11,902 | 122 | (注1) |
| 施設整備費補助金 | 3,331 | 2,712 | △ 619 | (注2) |
| 船舶建造費補助金 | 0 | 0 | 0 | |
| 施設整備資金貸付償還時補助金 | 0 | 0 | 0 | |
| 補助金等収入 | 36 | 69 | 33 | (注3) |
| 国立大学財務・経営センター施設費交付金 | 53 | 53 | 0 | |
| 自己収入 | 17,646 | 17,898 | 252 | |
| 授業料、入学金及び検定料収入 | 3,989 | 3,967 | △ 22 | (注4) |
| 附属病院収入 | 13,551 | 13,817 | 266 | (注5) |
| 財産処分収入 | 0 | 0 | 0 | |
| 雑収入 | 106 | 114 | 8 | (注6) |
| 産学連携等研究収入及び寄附金収入等 | 1,048 | 1,742 | 694 | (注7) |
| 引当金取崩 | 0 | 0 | 0 | |
| 長期借入金収入 | 2,041 | 2,041 | 0 | |
| 貸付回収金 | 0 | 0 | 0 | |
| 承継剰余金 | 0 | 0 | 0 | |
| 目的積立金取崩 | 96 | 226 | 130 | (注8) |
| 計 | 36,031 | 36,643 | 612 | |
| 支出 | | | | |
| 業務費 | 25,532 | 25,219 | △ 313 | |
| 教育研究経費 | 14,095 | 12,985 | △ 1,110 | (注9) |
| 診療経費 | 11,437 | 12,234 | 797 | (注10) |
| 一般管理費 | 1,593 | 1,713 | 120 | (注11) |
| 施設整備費 | 5,425 | 4,806 | △ 619 | (注12) |
| 船舶建造費 | 0 | 0 | 0 | |
| 補助金等 | 36 | 69 | 33 | (注13) |
| 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等 | 1,048 | 1,308 | 260 | (注14) |
| 貸付金 | 0 | 0 | 0 | |
| 長期借入金償還金 | 2,397 | 2,414 | 17 | (注15) |
| 国立大学財務・経営センター施設費納付金 | 0 | 0 | 0 | |
| 計 | 36,031 | 35,529 | △ 502 | |
| 収入-支出 | 0 | 1,114 | 1,114 | |

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、主として退職手当支給額が自己都合等により増加したため、前年度以前の運営費交付金を収益化したことにより、予算金額に比して決算金額が122,736,168円増となっています。
- (注2) 施設整備費補助金収入については、附属学校の耐震改修、屋内運動場改築工事費を平成20年度へ繰り越したことにより、予算金額に比して決算金額が619,049,340円少額になっています。
- (注3) 補助金等収入については、受入額(数)が増えたことにより、予算金額に対して決算金額が3,364,600円多額となっています。
- (注4) 授業料、入学金及び検定料収入については、入学者数が見込みより少なかったことによる入学金の減、入学志願者が見込みより少なかったことによる検定料が減となったことにより、予算金額に比して決算金額が21,734,930円少額となっています。
- (注5) 附属病院収入については、主として平成19年度診療に係る収入の増により、予算金額に比して決算金額が265,145,172円多額となっています。
- (注6) 雑収入については、主として財務収益の増により、予算金額に比して決算金額が7,334,731円多額となっています。
- (注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、主として受託事業、受託研究等に係る受入額の増により、予算金額に比して決算金額が304,154,984円多額となっています。
また、計上方法の変更を受け、前年度以前繰越額からの使用額389,991,685円を計上したことにより、合わせて694,146,669円多額となっています。
- (注8) 目的積立金取崩については、主として附属病院の新外来診療棟新営に伴う医療機器の購入及び老朽化したナースコールの整備を行ったことにより、予算金額に比して決算金額129,823,101円多額となっています。
- (注9) 教育研究経費については、主として給与規程改定等に伴う人件費の減、教育研究経費の経費節減等により、予算金額に比して決算金額が1,110,533,159円少額となっています。
- (注10) 診療経費については、主として一般診療経費の増により、予算金額に比して決算金額が796,854,818円多額となっています。
- (注11) 一般管理費については、主として固定資産取得額の増により、予算金額に比して決算金額が120,411,211円多額となっています。
- (注12) 施設整備費については、附属学校の耐震改修、屋内運動場改築工事費を、平成20年度へ繰り越したことにより、予算金額に比して決算金額が619,049,340円少額になっています。
- (注13) 補助金等については、受入額(数)が増えたことにより、予算金額に比して決算金額が33,364,600円多額となっています。
- (注14) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、主として受託事業、受託研究に係る受入額の増及び科研費に係る間接経費が増となったことにより、予算金額に比して決算金額が260,099,079円多額となっています。
- (注15) 長期借入金償還金については、借り入れ時期及び利率が変更となったことにより、予算金額に比して決算金額が17,219,602円多額となっています。